

町長所信

(要旨)

日本の将来を決める大きな政策課題が焦点となった師走の衆議院議員総選挙も終り、一日も早い日本経済の復活、政治力の復活を期待するものです。

自主財源の少ない牟岐町においては、財政的に国に頼るところが大きく、今後の政府の動向に期待しています。

さて、現在の住民の皆様は、現在の最大の関心事は病院と温泉であろうかと思えます。そこでこの2点の説明を致します。

まず病院ですが、現在、町・県・国で調査測量設計業務を進めていまして、25年1月頃には業務成果が上がってくるものと考えています。これを持って周辺地域の方への事業説明を行うとともに、用地買収、工事着手を進めていきたいと考えています。

東南海、南海地震は30年以内の発生確率が60%或いは70%と言われていますが、数年以内に発生するとの覚悟で事業を進めていきたいと考えています。

また、温泉は9月の健康センター検討委員会からの答申を受け、施設の民間への払い下げを行う予定で計画を進めています。現在までに4回の温泉成分検査を終え、これまでの検査結果では、以前のように温泉と言えぬ水質にあることが判明しています。

今後、温泉を含めた施設の利用方法、売買価格等の提示を求めるプロポーザルを実施すべく、検討を行っているところです。具体的な募集要項等がまとまりましたら、説明をしたいと考えています。

12月定例議会の

議案の内容と審議

定例議会が12月19日から21日まで開かれました。

開会日には福井町長が所信表明後、条例の一部改正、指定管理者の指定、補正予算案、人事案件などの提案説明を行いました。また、9月議会で行った23年度各会計の決算7件が認定されました。

再開日には4名の議員が一般質問に立ち、学童保育、自転車講習、空き家対策、活性化協議会などについて論議されました。

そして町長提出の報告1件、条例改正案など議案8件が可決されました。

決算

◎23年度上水道事業会計決算認定

(原案認定)

◎23年度一般会計決算認定

(採決の結果、原案認定)

9月議会で行った7議案で、審議の結果、認定すべきものと委員長から報告されました。

◎23年度国民健康保険特別会計決算認定

(採決の結果、原案認定)



海部病院移転用地で発掘された土器